

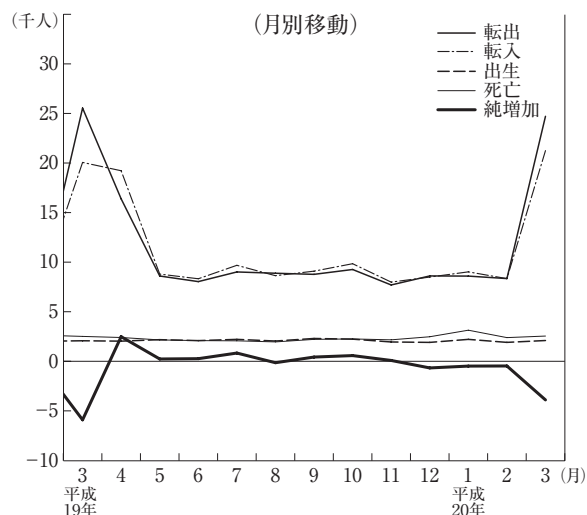
今月の主な動き

■人口 (21年4月1日現在)

3月の概況

推計人口 2,963,483人 (対前月 △3,884人)
 (男 1,474,114人, 女 1,489,369人)
 〈内訳〉 自然動態 △447人
 (出生 2,067人, 死亡 2,514人)
 社会動態 △3,437人
 (転入 21,089人, 転出 24,526人)
 世帯数 1,079,186世帯 (対前月 531世帯)

人 口



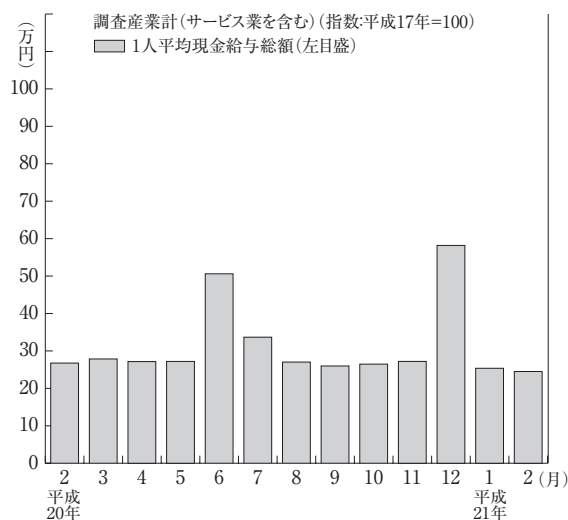
■賃金・労働時間・雇用 (21年2月)

現金給与総額 245,017円 (△6.6%)
 きまって支給する給与 243,492円 (△6.9%)
 特別に支払われた給与 1,512円

総実労働時間 141.4時間 (△ 6.6%)
 所定内労働時間 132.6時間 (△ 5.2%)
 所定外労働時間 8.8時間 (△23.7%)

※ 事業所規模5人以上, ()内は前年同月比。

賃金・労働時間・雇用



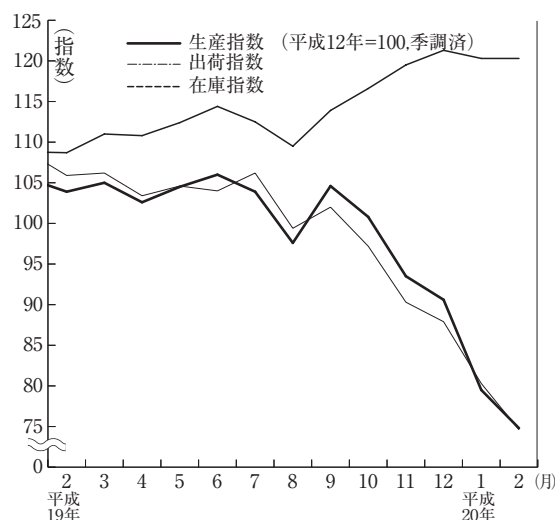
■鉱工業指数 (21年2月) (季調済, H17年=100)

生産 74.8 (前月比 △5.9%, 前年同月比 △30.6%)
 上昇…食料品・たばこ工業, 情報通信機械工業等
 低下…電気機械工業, 一般機械工業, 科学工業等

出荷 74.6 (前月比 △7.1%, 前年同月比 △32.2%)
 上昇…食料品・たばこ工業, 情報通信機械工業等
 低下…一般機械工業, 電気機械工業, 化学工業

在庫 122.4 (前月比 1.7%, 前年同月比 12.6%)
 上昇…一般機械工業, 石油・石炭製品工業, 鉄鋼業等
 低下…非鉄金属工業, 窯業・土石製品工業等

鉱工業指数〈生産・出荷・在庫〉



●今月の主な動き ●

■消費者物価指数 (21年3月) (県平均, H17=100)

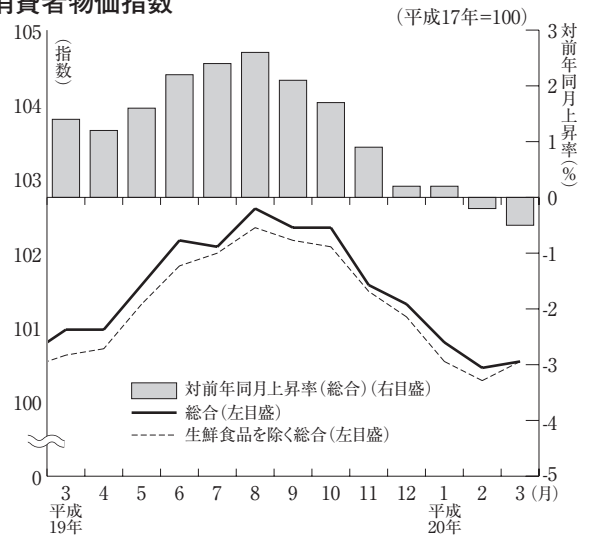
総合 100.8 (前月比 0.1%, 前年同月比 △0.5%)

上昇した項目…衣料, 教養娯楽サービス, シャツ・セーター・下着類

下落した項目…自動車等関係費, 教養娯楽用耐久財, 生鮮野菜

生鮮食品を除く総合 100.8 (前月比 0.3%, 前年同月比 △0.1%)

消費者物価指数



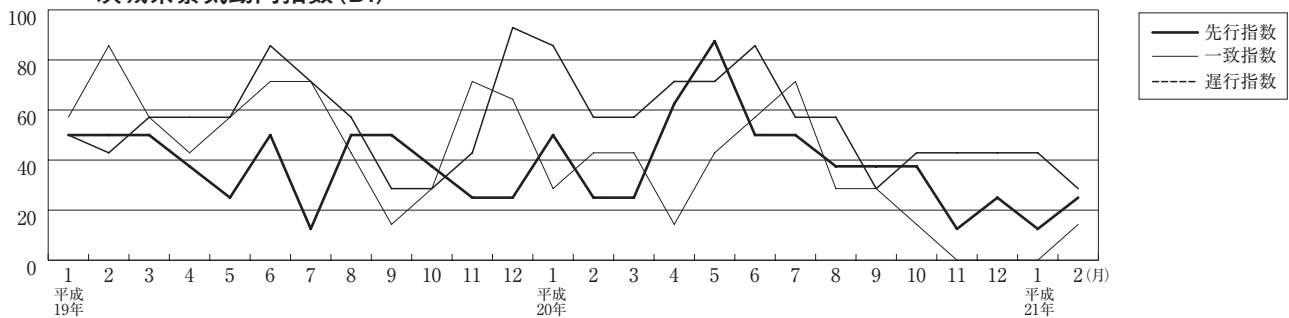
■費目別指数

(平成17年=100)

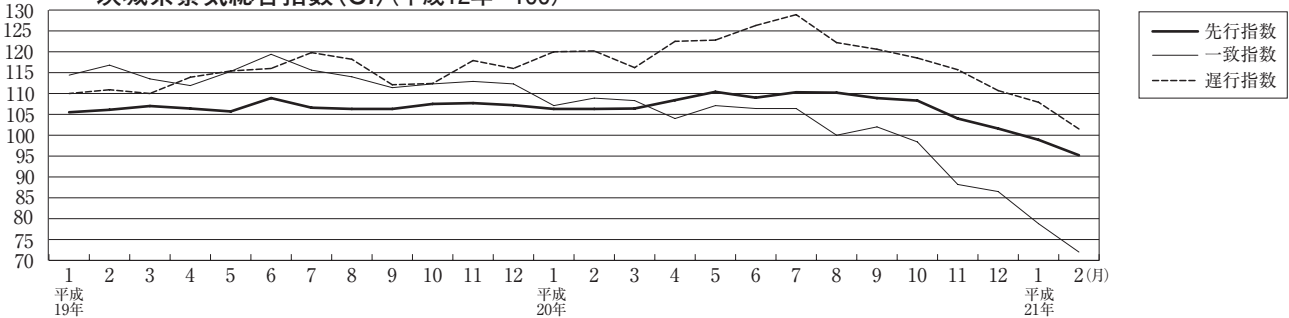
区分	指数	上昇率(%)		区分	指数	上昇率(%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総合	100.8	0.1	△0.2	保健医療	101.6	△0.2	△1.4
食料	104.5	△0.7	3.1	交通・通信	96.1	0.5	△5.9
住居	99.9	△0.1	0.0	教育	103.5	0.0	2.0
光熱・水道	112.0	△0.5	4.0	教養娯楽	94.5	0.9	△2.0
家具・家事用品	94.3	△0.7	1.1	諸雑費	101.5	△0.2	△0.2
被服及び履物	100.7	5.1	△4.3	生鮮食品を除く総合	100.8	0.3	△0.1

■景気動向・総合指数 (21年2月)

(%) 茨城県景気動向指数 (DI)



茨城県景気総合指数 (CI) (平成12年=100)



《景気動向指数 (DI)》

先行指数 25.0% (確報値)

一致指数 14.3% (確報値)

遅行指数 28.6% (確報値)

2月の景気動向指数の一致指数は、7か月連続50.0%を下回った。

これは、「百貨店販売額」がプラスになったものの、「有効求人数」が11か月連続マイナス、「鉱工業生産指数」、「投資財出荷指数」及び「機械工業生産指数」が7か月連続マイナス、「茨城県管内輸入額」が6か月連続マイナス、「大口電力使用量」が5か月連続マイナスとなり、7系列中6系列がマイナスとなったためである。

一方、経済部門別にみると、生産出荷関連の指標は、採用している4系列(「建設財生産指数」、「鉱工業生産指数」、「大口電力使用量」及び「機械工業生産指数」)全てがマイナス、労働関連の指標は、採用している5系列(「所定外労働時間」、「新規求人数」、「有効求人数」、「雇用保険初回受給者数」及び「常用雇用指数」)全てがマイナスとなった。

《景気総合指数 (CI)》 (H17=100)

先行指数 95.2 (確報値) 対前年同月比 △10.4%

一致指数 72.0 (確報値) 対前年同月比 △33.9%

遅行指数 101.5 (確報値) 対前年同月比 △15.8%